

殺人事件の増加について

令和 5 年 1 月 27 日
在パナマ日本国大使館

本年に入り、全国で 30 件の殺人事件が発生しています。報道によれば、先週末だけでコロン県、パナマ・オエステ県アライハン市、パナマ県パナマ市カリドニア地区、サンミゲリート市において計 6 件の殺人事件が発生しています。

なかでも最も多く殺人事件が発生しているサンミゲリート市では、1 月 19 日、袋に入った頭部が発見される事件が発生しています。また、1 月 23 日にはパナマ市パルケ・レフェブレ地区のチャニスにおいて、80 歳代の老夫婦が強盗の被害に遭い、住宅のリビングで遺体となって発見されるなどの事件が発生しています。

殺人事件の増加及び犯罪の凶悪化を受け、ピノ治安大臣は、サンミゲリート市において敵対する麻薬組織間の抗争が勃発していることを認めるとともに、犯罪多発地域における警備・警戒を強化していくことを発表しています。

在留邦人の皆様におかれましては、特別注意エリアへの立ち入りを避ける等、上記情勢に留意して行動し、犯罪被害防止に心がけていただくようお願いいたします。

(了)